広報誌

新緑

書・松本渓仙

JA にったみどり　2018.1 No.42

「校外学習」

太田市立綿打小学校の３年生が、12月６日（水）校外学習「とびだせ綿打たんけんたい」でＪＡの新田野菜集配送センターを見学しました。（トマト箱を機械で梱包するようすを見る児童たち）

（詳細は6ページ）

年頭のご挨拶

新田みどり農業協同組合
代表理事組合長
大　澤　孝　志

組合員の皆様、明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご愛顧、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

当ＪＡは今年７年目の新年を迎え、組合員や地域の皆様の大きなご支援を頂き事業を進めて参りました。本年度については各事業ともお蔭様で概ね順調に推移できたことを報告させていただくとともに心より感謝申し上げます。

現在ＪＡをとりまく環境は日銀によるマイナス金利政策の継続、政府の規制改革実施計画による農協改革の要請など大変厳しい状況にあります。そのような中、当ＪＡでは、平成28年度から平成30年度の３年間を「自己改革」の実施期間として取り組んでおります。『農業を守り、地域を守る、頼られるＪＡ』を長期ビジョンとして掲げ、農業者の所得増大、「安全・安心・信頼」に基づく農畜産物の提供、利用者満足度の向上、地域貢献活動、透明性と健全性の高いＪＡ運営などを目的とした様々な施策を実施しております。

更に、今後も引き続き、職員教育、施設整備、自己資本の充実に努め、磐石な経営基盤の確立に向け、役職員が一丸となってＪＡ運営に邁進する所存であります。

組合員、地域の皆様方には本年も変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら皆様のご健勝ご多幸を祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

平成30年　元旦

新田みどり農業協同組合　　代表理事組合長　大澤孝志

群馬県知事より表彰

第53回県優良青年農業者表彰

第53回県優良青年農業者表彰式が11月21日、県庁・正庁の間で開かれ、野菜や花きの生産や畜産に取組む12組が表彰されました。

当ＪＡ管内からは、太田市の橋本浩紀・睦美さん、桐生市の小林真人・久美子さんが受賞されました。

橋本浩紀さん・睦美さん【太田市大館町】
ヤマトイモをＰＲ
露地野菜

県の特産物であるヤマトイモを栽培し専業として経営面積は現在３５０アール。平成15年に就農後、現在では青年農業士や認定農業者に認定されています。

地元でもヤマトイモを知らない子どもが多いため、同世代の仲間とともにこれまで小学校での特別授業に携わってきたり、各種イベントでＰＲ活動を行ってきました。

橋本さんは、適地適作として産地となったヤマトイモなので県内の人には是非日常的に食べてほしいと話す。今後も仲間と良質なイモを作って産地を維持し、地域を盛り上げていきたいと力強く語る。

橋本浩紀さん・睦美さん

小林真人さん・久美子さん【桐生市新里町】
後継者の育つ楽しい農業を
肉用牛

畜産経営は現在肉用牛３５０頭、繁殖牛30頭を飼養している。平成18年に就農し、以後青年農業士や認定農業者に認定されました。

遊休農地を活用した自給飼料の増産や周辺の稲わらの収集を増やし、飼料費の削減と地域に密着した経営を行っています。

今年度に経営を法人に転換。今後は雇用を確保して規模拡大と家族労働の負担軽減を図りたいと話す。そして仲間との交流、家族、地元を大切にして、後継者の育つ楽しい農業に取り組んでいきたいと抱負を語る。

小林真人さん・久美子さん

JAバンク群馬 渉外・窓口担当者ロールプレイング大会

荻原秀典さん　優勝（渉外担当者の部）
尾島莉奈さん　準優勝（窓口担当者の部）

平成29年11月9日、前橋市亀里町のJAビルで、平成29年度JAバンク群馬渉外・窓口担当者ロールプレイング大会が開かれ、渉外担当者の部で荻原秀典さん（大間々支店・営業推進部）が優勝、窓口担当者の部で尾島莉奈さん（綿打支店・金融）が準優勝に輝いた。

各JAより選抜された優秀者が両部門とも13名づつ出場。予め設定された条件のもと、1人7分間の競技時間で顧客対応技術を競った。

表彰された荻原さん（左）と尾島さん

にったみどり女性部交流会

東京・帝国劇場へ

JAにったみどり女性部は、12月6日、東京での日帰り交流会を行いました。「東京都美術館と帝国劇場」と題して70名の会員が参加。

交流会では上野の東京都美術館を見学後、ホテルインターコンチネンタル東京ベイで昼食、帝国劇場では松任谷由美が歌い、演劇とのコラボ作「朝陽の中で微笑んで」を観劇しました。

ホテルでの食事や観劇・美術館など、普段なかなか足を運べない所へ賑やかに行って来れるのも女性部ならではの楽しみになっています。部員の皆様もとても楽しむ事ができ、有意義な交流会になりました。

1号車の皆さん（上野公園にて）

2号車の皆さん（上野公園にて）

新里地区園芸部会視察研修

岩下新生姜ミュージアム見学

新里地区園芸部会（新井茂夫部会長）は12月1日、部会員47名参加のもと、視察研修を行いました。

今回の研修は、栃木県での岩下新生姜ミュージアムの施設見学を行い、新生姜に関する様々な展示、体験を通じ新生姜の知識を深めました。

また、昼食には那珂湊での寿司食べ放題にて、お腹を十分に満たし、隣接する魚市場でのお買い物を楽しみました。

当日は天候にも恵まれ、深まる秋の最後の紅葉を楽しみながら日頃の疲れを癒し、部会員同士の交流も図られ、たくさんの笑顔が溢れた研修会となりました。

岩下新生姜ミュージアム前にて記念撮影

第13回フラワーアレンジメント教室開催

12月2日(土)、太田市新田市野井町にある太田西さくら会館で、フラワーアレンジメント教室を開きました。講師は伊勢崎のハナムラ生花さんにお願いし、「互助会・さくら会」の会員29名が参加しました。

講師からアレンジのアドバイスを受ける参加者

今回はクリスマスツリーをイメージした作品で、オアシスにヒバを挿しワイヤーを巻きつけて形を整えました。その作業が一番難しいようすでなかなか思うようにいかない方もいました。その後はバラの花やクリスマス飾りをつけて完成しました。

完成したクリスマスツリー

これからも「さくら会」では、地域の皆様に気軽に参加いただけるよう色々な企画を考えていきたいと思います。

第22回群馬県JA年金友の会 親睦グラウンドゴルフ大会

第22回群馬県JA年金友の会親睦グラウンドゴルフ大会が、11月21日、県総合スポーツセンターふれあいグラウンド（前橋市）で行われ、県下336名の選手が参加、当JA年金友の会連絡協議会から地区予選を勝ち抜いた28名が出場しました。

秋晴れの恵まれた天候の中、選手のみなさんは元気はつらつでグラウンドゴルフを大いに楽しんでプレーしていました。どうもお疲れ様でした。

競技終了後、参加者全員で記念写真

にった地域肉牛肥育部会 肉牛枝肉共進会

最優秀賞に加藤牧場、飯島牧場

JAにったみどり管内にった地域肉牛肥育部会は11月27日、県食肉卸売市場で平成29年度下期肉牛枝肉共進会を開きました。最優秀賞には黒毛和牛の部で加藤牧場、交雑の部で飯島牧場が選ばれました。

共進会は昨年まで年2回でしたが、今年から、上期（4月）・夏期（7月）・下期（11月）年3回実施。今回は部会員8人が参加しました。黒毛和牛17頭、交雑牛29頭が出品され、肉質や脂肪交雑、歩留など日本食肉格付協会の牛枝肉取引規格に基づき審査されました。

その他の賞は次の通り

◇黒毛和牛の部▽優秀賞＝加藤牧場、山川正博▽優等賞＝飯島牧場、山川正博◇交雑の部▽優秀賞＝和洋牧場・2席▽優等賞＝和洋牧場・2席、小山牧場、山川靖彦・2席

交雑の部で最優秀賞の飯島牧場（右）

黒毛和牛の部で最優秀賞の加藤牧場（右）

後継者紹介

農業後継者

渋谷（しぶや）　優（ゆう）さん（25才）
桐生市新里町山上

今回は、桐生市新里町で大規模な野菜づくりに取り組んでいる渋谷優さんを紹介します。

経営は、ブロッコリーを春に60㌃、秋は250㌃、他にトウモロコシと枝豆を50㌃づつ、また秋冬にはちぢみほうれん草50㌃を作付けしています。水稲も600㌃と大規模に行っています。

渋谷さんは、県農林大学校卒業後2年間アメリカのシアトルやハワイで農業研修を行い、その後就農しました。ご家族は、父、母、祖母、妹、弟の6人家族です。趣味はスノボーで、12月下旬から3月上旬の期間中仲間と水上の方へ行くそうです。

経営のこだわりは土づくり。「より良い作物」を作るため地元畜産農家と連携し、堆肥を利用した土づくりに力を入れているそうです。

抱負を伺うと、「今後雇用労働を取り入れ、トウモロコシや枝豆などの作付面積を増やし、規模拡大していきたい」と意気込みを力強く語ってくれました。

研究熱心で頑張り屋な渋谷さんのご活躍を期待しております。

ちょっといっぷく

カフェ尾島

今回は太田市尾島町の「カフェ尾島」をご紹介いたします。お店は町の中心地、尾島交差点角にあります。

運営はＮＰＯ法人「ウイングおじま」１人暮らしの高齢者なども利用しやすい地域の場となるサロンとして、昨年３月にオープンしました。喫茶店でもなく食堂でもなくお休み処という雰囲気で、地域の人たちが気軽に集まれる場所です。

建物は江戸時代から続いた旧家をリフォームし、うどんなどの軽食をワンコイン以下で提供しています。

メニューは、コーヒー、トーストセット、ケーキセット、ウイングうどんなどがあります。

所在地　太田市尾島町492
TEL　0276-55-6118
定休日　日曜、月曜、祝日
営業時間　10:00～16:00

健康ひとくちメモ

肝炎ウイルス治療は著しく進歩しています

ウイルス性肝炎にはＡ型、Ｂ型、Ｃ型があります。そのうちウイルスに感染後、身体に住みつく「慢性肝炎」はＢ型、Ｃ型と考えられています。

Ｂ型肝炎は、日本では母から子への母子感染、乳幼児期の感染が大部分です。Ｂ型肝炎はウイルス量が多いほど肝がんになりやすいことが分かっており、ウイルス量を減らすことが治療の目的となります。近年、ウイルス量を減らす薬は一日一回で、副作用の少ないものが使われるようになりました。

Ｃ型肝炎は、主に血液を介して感染するため輸血や注射などの医療行為で多くの人がＣ型肝炎に罹ったと考えられています。その治療はこれまでインターフェロンという比較的副作用の多い注射が治療の主体でした。しかし近年、副作用が殆どない飲み薬で治療できるようになりました。一日1～2回、3～6ヶ月服用することでC型肝炎ウイルスを排除することができます。

このようにウイルス性肝炎の治療は進歩しているので、深刻な症状に進行しないよう、肝炎ウイルスを指摘された方は、一度専門医を受診して適切な指導を受けてください。

JA 群馬厚生連　医長　湯浅和男

青果出荷目ぞろえ会
干し大根

園芸事業本部では、11月27日、笠懸野菜集出荷所で干し大根の目ぞろえ会を開き、生産者他全農ぐんま、JA関係者ら21人が参加しました。

目ぞろえ会では、JAの担当職員が、現物を見ながら出荷規格を説明。有利販売のポイントを強調しました。JA全農ぐんま園芸販売課の担当者は、他産地情勢や今後の市場見込みについて報告。参加者全員で規格の申し合わせをしました。

JAでは今後も安心安全な野菜の供給に努めて参ります。生産者各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

干し大根の出荷目ぞろえ会（笠懸野菜集出荷所で）

今後の目ぞろえ会予定

時期	地区	品目
2月	みどり	促成キュウリ
	新田	促成キュウリ
3月	みどり	加温大玉トマト・ミニトマト・スイカ
	新田	スイカ・半促成キュウリ

●日程が決定しましたら、園芸販売部よりご連絡致します。
●有利販売につながる第一歩です。生産出荷する品目の目ぞろえ会には積極的に参加してください。

桐生西高1年生
就業体験

県立桐生西高校の1年生2人が11月14日から16日までの3日間、JAにったみどりで就業体験学習を行いました。

思いやりの心を育み、望ましい勤労観などの育成を図る目的で、毎年この時期に行っています。参加したのは岡田凌太（おかだりょうた）さん、須藤菜生（すとうなお）さん。2人は、JA広沢直売所で野菜や果物の袋詰め、陳列棚への品出し、新里種子センターでは、紙袋へのゴム印押し、フレコン袋へのシール貼り、新里野菜集出荷所では出荷された野菜の数量確認や農家の荷降ろしなどを手伝いました。

ミニトマトの荷降ろしを手伝う岡田さん（中）と須藤さん（右）

綿打小3年生
校外学習 とびだせ綿打たんけんたい

太田市立綿打小学校では、12月6日、3年生が校外学習「とびだせ綿打たんけんたい」で、JAの新田野菜集配送センターを見学、児童13人のほか引率職員・保護者らが参加しました。この校外学習は、総合の学習内容を実証見学することによって、認識を深め、知識・理解を広めるとともに、その定着を図るのが目的です。

センター内では、「どんな野菜が集まるのですか」、「一番多く採れる野菜は何ですか」など児童からいろいろな質問が出されました。広いセンターでは、出荷されたトマト、ブロッコリー、ネギなど見て回り、またパッケージセンターで、ヤマトイモの真空パック作業を見学しました。

袋入りネギの説明を聞く児童たち

黒保根小2年生
校外学習 町たんけん

桐生市立黒保根小学校では、11月16日、2年生児童が校外学習「町たんけん」で、児童4人のほか引率職員・保護者らが黒保根東支店を訪れました。

この校外学習は、自分たちが住む黒保根町を友だちと協力して調べたり、探検したり活動を通してそこで暮らす人々との関わりや果たす役割に対して、親しみや関心を持つことがねらいです。

支店では「どんなお仕事をしているのですか」など児童がJA職員へいろいろな質問をし、答えをメモしながら聞いていました。

支店ロビーでアンパンマンと記念写真

平成30年度
レクリエーション農園 入園者募集!!

ＪＡにったみどりでは、笠懸町在住の非農家を対象に農業理解対策として家庭菜園の貸し出しを行っています。

入園申込みは公募によるものとし、申込みが多い場合には抽選により決定します。また、現在ご利用頂いている皆様も、更新の手続きを行いますので、営農課へお電話でお申込みください。
尚、入園手続き等は後日、申込者へ郵送致します。

（1区画）

	阿左美地区	鹿第1地区	鹿第2地区	鹿第3地区
菜園の面積	6坪	6坪	10坪	20坪
入園料金	3,000円	3,000円	5,000円	5,000円
入園期間	1年間（毎年度4月1日～翌年3月31日まで）			
募集期間	平成30年2月末日まで			
作物の作り方	JAグリーン等でアドバイス致します。			

※「鹿第3地区」は、灌水施設や農具が完備されていないので、入園料金が割安になっています。

入園の申込み　JAにったみどり　畜産農産部　営農課
TEL.0277-30-8900

資金のお悩み ご相談下さい

JAにったみどり

JAマイカーローン

【お取り扱い期間】平成30年4月27日まで
※このチラシに記載の金利は平成29年6月1日現在のものです。

最大引下げ金利

変動金利型

JAカードで JAカード新規お申込みの方（保有者でも可）

年1.2%

特別金利

年1.5%

金利引下げ適用条件

JAカード新規お申込みの方（保有者でも可）。

最大 年0.3% 引下げ

JA CARD

その他ご利用条件をご説明する書類はJA窓口で配布いたします。

※上記金利は、お借入れ当初に適用されるものです。以降、適用金利は、年2回見直しさせていただきます。
※上記金利は、金融情勢の変化により見直しさせていただくことがございます。
※お借入れ金利は、お申し込み時ではなく、実際にお借入れいただく日の金利が適用されますので、お申し込み時の金利と異なることがございます。

手話コーナー

趣味の表し方を覚えましょう

趣味　は　何ですか？

手話を指文字で習う受講生たち
（12月14日、JA2階会議室で）

Let's try

趣味の様子の特徴をとらえて身振りを工夫して表現してみましょう。

発行／新田みどり農業協同組合
編集／総務部

〒379-2313 群馬県みどり市笠懸町鹿235-2
TEL 0277-30-8511 FAX 0277-30-8611
〔ホームページ〕
http://www.jagunma.net/nittamidori/

共済休日無料相談会

2018 2/3(土)

新里支店

開催時間
9:00～16:00

「ひと」、「いえ」、「くるま」共済について、
ぜひこの機会に専門職員に相談してみませんか?

みなさまのご来店お待ちしております。

農業者年金で安心・豊かな老後を

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。
国民年金 ＋ 農業者年金

◎こんな方が加入できます。
①国民年金第１号被保険者
②年間60日以上農業に従事
③20歳以上60歳未満の方

◎積立方式だから自分がかけた金額は年金として生涯もらえます。
(仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。)

◎保険料はいつでも変更できます。
月々２万円から６万７千円まで

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の節税になります。

◎政策支援（保険料の国庫補助）が受けられます。
例:認定農業者等及び青色申告者で35歳未満の人は10,000円(5割)補助

問い合わせ先／お住まいの市町村農業委員会・JAの担当者

組合員へお知らせ

JAの自己改革に関する組合員アンケートの実施について

ＪＡにったみどりは、「組合員・地域住民と共にあり、組合員・地域住民から利用され続けるＪＡ」をめざし、現在自己改革に取り組んでいます。

ＪＡ自己改革の実現には、組合員の理解と賛同が必要です。またその内容が組合員にとって有益で意義あるものでなければなりません。

そこで、皆様の意向や意見を伺い、自己改革の取組みに反映させることを目的として、「組合員アンケート」を実施することとなりました。

つきましては、ＪＡ職員がご自宅にお伺いしご依頼申し上げますので、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

㊟対象者は全組合員でなく、無作為で抽出した正組合員750名、准組合員750名とします。
㊟実施区域はＪＡ管内全区域とします。
㊟取組期間は、平成30年１月中旬から３月中旬までです。

理事会だより

12月の定例理事会　平成29年12月28日開催

◎報告事項
(1)県下ＪＡ貯金残高実績について
(2)平成29年度第３四半期余裕金運用状況報告について
(3)長期共済推進実績について
(4)ＪＡ共済コンプライアンス点検結果及び改善方針の概要について
(5)常勤監事監査報告及び内部監査報告について
(6)組合員・出資金状況報告について
(7)コンプライアンス委員会上程資料について
(8)太陽光発電入金額状況について
(9)平成29年度11月末事業実績報告書について

◎協議事項
(1)平成29年度第３四半期決算について
(2)平成29年度第４四半期余裕金運用方針について
(3)上半期監事監査回答書について
(4)旧尾島グリーンセンター、世良田石蔵倉庫解体について
(5)臨時賞与の支給について

新田グリーンセンター移転新築

2月オープン

現在移転新築工事中の新田グリーンセンターが、平成30年１月末をもって完成し、２月に新装オープンの予定です。

これまであった場所から敷地内、道を隔てた北へ移転します。野菜集配送センターすぐ西になります。店舗と農業資材倉庫を合わせた延床面積は1049㎡です。

今後とも皆様のご要望に応えて資材の安定供給に努めて参ります。ご愛顧よろしくお願い申し上げます。

【完成予想図】